

様式

大分大学医学部ヒトゲノム研究倫理審査委員会 会議記録の概要
令和元年度第6回（迅速審査）

開催日時	令和元年10月7日（月）～令和元年10月18（金）
迅速審査委員	藤木（委員長）、濱田、上村、内田、進 各委員

議題1

【課題名】 JCOG1403A1：上部尿路癌における予後予測マーカーの開発

（JCOG1403：上部尿路癌術後の膀胱内再発予防における術直後単回ピラルビシン膀胱内注入療法のランダム化比較第III相試験の附随研究）

【審査結果】 承認

【要旨】 本研究はヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針の第4の10の（5）の細則の迅速審査（提供者及び代諾者等に対して最小限の危険（日常生活や日常的な医学的検査で被る身体的、心理的、社会的危害の可能性の限度を超えない危険であって、社会的に許容される種類のことをいう。）を超える危険を含まない研究計画の審査）に関する定めにより、委員長が指名した委員で審査を行った結果、承認した。

議題2

【課題名】 ウェルナー症候群の悪性黒色腫発症に関連する遺伝子の同定に関する研究

【審査結果】 承認

【要旨】 本研究はヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針の第4の10の（5）の細則の迅速審査（提供者及び代諾者等に対して最小限の危険（日常生活や日常的な医学的検査で被る身体的、心理的、社会的危害の可能性の限度を超えない危険であって、社会的に許容される種類のことをいう。）を超える危険を含まない研究計画の審査）に関する定めにより、委員長が指名した委員で審査を行った結果、承認した。

議題3

【課題名】 ヒト着床期子宮内膜における着床関連物質発現の検討

【審査結果】 承認

【要旨】 本研究はヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針の第4の10の（5）の細則の迅速審査（提供者及び代諾者等に対して最小限の危険（日常生活や日常的な医学的検査で被る身体的、心理的、社会的危害の可能性の限度を超えない危険であって、社会的に許容される種類のことをいう。）を超える危険を含まない研究計画の審査）に関する定めにより、委員長が指名した委員で審査を行った結果、承認した。

議題 4

【課題名】 ヒト着床期子宮内膜における着床関連物質発現の検討

【審査結果】 承認

【要旨】 本研究はヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針の第4の10の(5)の細則の迅速審査(提供者及び代諾者等に対して最小限の危険(日常生活や日常的な医学的検査で被る身体的、心理的、社会的危害の可能性の限度を超えない危険であって、社会的に許容される種類のをいう。)を超える危険を含まない研究計画の審査)に関する定めにより、委員長が指名した委員で審査を行った結果、承認した。

議題 5

【課題名】 免疫チェックポイント阻害剤ニボルマブが誘発する1型糖尿病、間質性肺疾患の発症に関連する原因遺伝子多型・変異の探索的研究

【審査結果】 承認

【要旨】 本研究はヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針の第4の10の(5)の細則の迅速審査(研究計画の軽微な変更の審査)に関する定めにより、委員長が指名した委員で審査を行った結果、承認した。

また、この審査結果をすべての委員に報告した結果、異議申し立てはなかった。